子育てひろば

このコーナーでは、子育てに関する情報をお知らせします。今回は、日光親子ふれあいひろばを紹介します。

日光親子ふれあいひろば

6月から日光親子ふれあいひろば(以下、ひろば)が、日光福祉保健センター内に開所しました。ひろばは、お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんなどが、お子さんを連れて自由に遊べる集いの場です。

明るい部屋には、おもちゃや絵本がたくさんそろっています。お子さんと一緒にお散歩感覚で立ち寄って、新しい友だちを作ったり、親同士で情報交換をしたりして、交流を深めてみませんか。また、楽ッ子(らっこ)の会の先輩ママたちがひろばスタッフとしてお待ちしていますので、子育て相談なども気軽にすることができます。親子で参加できる催しもありますので、ぜひ遊びに来てください(催しの日程は下段参照)。

ひろばでは次のような施設や催しがあり、皆さんをお待ちしています。

▼こどもひろば(ニコニコクラブ)

お子さんを連れて自由に遊ぶことができます。また、お子さんの遊びを通して、保護者同士で交流を深めることもできます。ひろばスタッフによる手遊びや絵本の読み聞かせもあります。

※お子さんを預かる場ではありません。

▼情報提供コーナー

子育てに関する情報を提供します。

▼季節を楽しむ

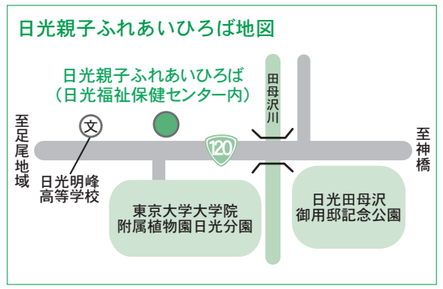
四季折々の季節の行事や、季節を感じる遊びをひろばスタッフが提供します。

▼お母さんの勉強会

子どもに関わる大人のための勉強会です。毎日の子育てに生かせる内容やリフレッシュを目的とした講座を開催します。

※日程や内容は、下段の子育ての催しでお知らせします。

ところ：日光市花石町1942-1
日光福祉保健センター
開所日：火・木・土曜日　午前10時～午後3時
電話番号：☎54-3001
※開所曜日が変更になる場合があります。
※ご利用の際に、料金や予約は不要です。



遊びにおいでよ！子育ての催し

地域子育て支援センターの催し

◎子育て健康相談by保健師
～確かめて　ホッと安心　健やか子育て～
と　き　7月2日(木)・8月6日(木)
午前10時30分～11時30分

◎親子ふれあい歌あそびを楽しもう！
と　き　7月15日(水)　午前10時45分～11時30分

◎ママのミニ学習会「からだ編」
～生活のリズム、おいしい・たのしい離乳食＆食事～
と　き　7月13日(月)　午後1時45分～3時45分
申込開始　7月1日(水)

◎ママのミニ学習会「ことば編」
～ゆたかな会話を育むために～
と　き　8月7日(金)　午前10時15分～11時45分
講　師　下山田弘氏(しもやまだひろし)
申込開始　7月27日(月)
ところ・申込先・くわしくは
地域子育て支援センター　☎(22)2299

日光親子ふれあいひろばの催し

◎季節を楽しむ「たなばた」
～おはなし会とささかざり作り～
と　き　7月2日(木)・7日(火)　午前11時から
ところ・くわしくは
日光親子ふれあいひろば(日光福祉保健センター内)
☎(54)3001

鬼怒川親子ふれあいひろばの催し

◎ママのミニ学習会「英語で遊ぼう」
～英語のリズムで楽しく遊びましょう～
と　き　7月1日(水)　午前10時～11時30分
講　師　阿久津京子氏(あくつきょうこ)

◎オピニオンリーダーによるひだまりサロン
～アロママッサージ～
と　き　7月15日(水)　午前10時～正午
※素足になれる服装、バスタオル持参でご参加ください。
ところ・くわしくは
鬼怒川親子ふれあいひろば(藤原保健センター内)
☎(76)0881

そのほかの催し

◎七夕会
と　き　7月7日(火)　午前10時～11時
ところ・くわしくは
小来川保育園　☎(63)3801

◎夏まつり
と　き　7月8日(水)　午前10時30分～11時30分
定　員　親子25組(先着順)　**参加料**　300円
申込期間　6月26日(金)～7月6日(月)
ところ・申込先・くわしくは
つばさ園　☎(22)2251

◎どろんこあそび
と　き　7月14日(火)　午前10時～11時
ところ・くわしくは　豊岡児童館　☎(21)7488

◎川あそび
と　き　7月24日(金)　午前9時45分～11時15分
ところ　せせらぎ保育園、大谷川
定　員　親子20組(先着順)
申込開始　7月6日(月)
申込先・くわしくは
せせらぎ保育園　☎(21)2271

◎プールあそび
と　き　8月5日(水)午前10時～11時
定　員　親子20組(先着順)
申込開始　7月27日(月)
申込先・くわしくは　並木保育園　☎(21)0616

いきいき健康コラム

海外旅行に行く前は予防接種を！

海外旅行をする際に、渡航先によって注意が必要なことの一つに、予防接種の接種暦(今までに受けている予防接種の種類と回数)があります。

現在、日本では衛生状況の水準が高いため、法律で受けるように決められている予防接種は、BCG・ポリオ・三種(ジフテリア・百日咳・破傷風)混合・MR(麻しん風しん)混合・日本脳炎の5種類のみとなっています。しかし、海外では感染症の多い地域もあり、発生状況もさまざまなため、必要な予防接種の種類は異なります。あらかじめ渡航先の流行状況を調べて、出掛ける前に予防接種を受けましょう。

日本では、ほとんど流行することがない感染症が流行している地域に出掛ける際には、特に注意が必要です。ワクチンの種類によっては、何回も接種しなければならないものや、効果が出るまで日数がかかるものもあります。余裕をもって準備を進めてください。

また、海外にはコレラ・赤痢・サルモネラ・腸炎ビブリオなど、多くの下痢の病原菌があるため、生水や生ものは飲まない・食べないようにしましょう。さらに、狂犬病の危険があるため、犬や猫などの動物に近づかないことや、マラリアの原因となる蚊に刺されないようにするなどの注意も必要です。

渡航先についての必要な予防接種に関する情報は、各国大使館・検疫所や旅行会社、県の予防接種センター(☎028(600)1711)にお問い合わせください。

原稿…市看護師